私たち泉東町内会は、そうじゃ吉備路マラソンのボランティアに毎年協力しており、今年も27人が参加を予定しています。

昨年とおととしは赤浜橋西地点の給水所を担当しました。おととしからはコースが変わり、選手が一気に通過するようになり、給水が追いつかないくらいの忙しさになります。当初は様子が分からず右往左往していましたが、今ではもうベテラン。手際よく対応でき、声援にも力が入っています。また、有志でカンパを募り、バナナ、オレンジ、チョコレートなども用意し、サポートする予定です。

今年も力を合わせてランナーを応援します！

一方で、町内会有志20人が、独自の応援場所を35キロ地点に設けて声援を送っています。この地点がランナーにとって一番苦しいところ。選手を元気付けるのに最適の地点です。

今年も全国からの参加者を温かくお迎えし、最終ランナーが通過するまで声援を送り続けます。

（泉東町内会　会長　矢吹　雄三さん・泉）

●

NPO法人母子サポートあおぞらは、市民提案型事業の採択を受け、「困り感をもつ親子が支援を受けるための意識づくり」事業を展開しました。

昨年の9月19日に、岡山県立大学の池田隆英准教授による、「子どもの『困り感』から学ぶ子育ての方法」と題した講演会を開催。子どもとはどのような存在なのかを知り、「困り感」から「楽しむ」に転ずるコツを具体的に教わりました。

9月から11月にかけてワークショップを計7回開き、子どもの困り度体験と、コミュニケーション体験を行いました。ワークでは、7つの技法を用いて保護者同士で話し合い、気付いたことを発表します。最終アンケートで99パーセントの人が、「子どもの困り感を理解できた」、「子どももがんばっていると分かり、『困った子』から『困っている子』へと認識が変化した」、「明日から子育てが楽しめる」と、前向きな姿勢に転じることができました。

この事業を通じて子育て支援の一助となれたことを幸せに思います。

（NPO法人母子サポートあおぞら　代表　赤羽　松枝さん・新本）

ワークショップで交流を深める保護者

サントピア岡山総社ランチバイキング無料券が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1　5月3日、総社市民会館で、第2回総社芸術祭の事業として公演。現在、それに向けて稽古中なのは、「オペラ　『○○○○』」

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にサントピア岡山総社ランチバイキング無料ペアチケットを贈ります。

【応募期限】 3月2日(月)

【12月号の答え】 そうじゃ消防署カレー

【12月号の当選者】 宮﨑 由佳さん（西郡）、髙杉 浪子さん（三須）

［応募総数 38 件］

【応募先】 総社市役所企画課　〒719-1192　中央一丁目1番1号
✉ kikaku@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数（平成27年1月1日現在）

人口　67,857 人（前月比＋48 人）
（うち外国人登録 726 人　前月比＋9 人）
男　32,993 人（前月比＋18 人）
女　34,864 人（前月比＋30 人）
世帯数　25,682 世帯（前月比＋33 世帯）

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1 郷土を大切に
　美しい環境を まもりましょう。
1 生涯学び
　明るい家庭を きずきましょう。
1 たがいに助け合い
　あたたかいまちを つくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花 / れんげ ◎市の木 / もみじ ◎市の鳥 / タンチョウ

総社初のオペラ、歌劇「カルメン」5月3日公演
歌、おどり、オペラの醍醐味を感じて
2月からチケット販売開始

「俺のいとしいカルメンよ」。

稽古場には、ピアノの音に合わせてフランス語の歌声が響く。5月3日、市民会館で第2回総社芸術祭の事業として公演するオペラ「カルメン」（総社市文化振興財団主催）の稽古だ。オペラといえばイタリア語と思うが、カルメンがフランスの作品であることから、フランス語で男女の三角関係の物語が演じられる。

カルメンにほれるドン・ホセ役の柾木和敬さん（写真右から2人目）は、「オペラは人の生きざまが表現されるもの。物語は五感を通じて見る人に伝わる」と、会場でオペラを生で見てほしいと何度も口にする。

昨年の11月以降、稽古は進み、柾木さんら世界で活躍しているオペラ歌手とともに、共演する「合唱団こぶ」や市民の人らも本番に向けて、歌の稽古に熱が入っている。

総社初のオペラ公演。格安の入場料でチケットの販売も2月12日から始まる。5月の公演が今から待ち遠しい。

総合プロデューサー
佐々木 英代さん

本物を体感できるチャンス 子どもたちにも見てほしい

肩肘を張らず気軽に見に来てください。オペラ歌手の歌声をはじめ、フラメンコ、オーケストラ、衣装など、舞台の総合芸術として本物のオペラを楽しめます。共演する合唱団こぶに代表されるように、総社は音楽の盛んなまち。子どもたちにも見てもらって、若い芽を育み、伸びるきっかけにもなればと思います。

チケット情報
2月12日から販売開始！

全席自由。前売り券は高校生以上3000円、中学生以下1500円。市役所、総合文化センター、各公民館などで販売

問い合わせ　総合文化センター（☎92−3491）